

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15109003	細胞内 1 分子計測法を用いた走化性情報処理システムの解析	柳田 敏雄 (大阪大学・大学院生命機能研究科・教授)	A
<p>本研究では、細胞内一分子イメージング解析法を駆使することにより、細胞の走化性応答を担う細胞内情報処理システムを対象とし、化学刺激の受容から細胞運動の制御にいたる情報伝達過程を細胞内で一分子イメージングし、熱揺らぎの影響を受けながら働く情報伝達分子の反応の確率性に着目して、走化性情報処理の理論モデルを構築することを目的として研究が進められ、期待どおり研究が進展し、優れた研究成果をあげた。</p>			